

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37910001
授業科目名(Course name)	古典舞踏		
担当者(Instructors)	市瀬 陽子		
開設学部学科(Department)	文学部 音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	262
開講クラス(Class)	音 3 ・ 4	開講形態 (Course format)	演習
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 集中講義	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	
他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)			

■授業の概要(Course outline)
15世紀から19世紀までの西欧宮廷舞踏・社交舞踏を実習します。 パヴァーヌ、メヌエット、ワルツなどを始めとする舞曲について、1) 舞曲に関する講義、2) ダンスの実習、3) 舞曲の演奏実習、などを組み合わせて授業を進めていきます。 舞曲のリズムやキャラクターを理解するとともに、ヨーロッパの歴史や文化への理解を深め、自然で優雅な所作を学びます。その体験を演奏表現や舞台表現へと結びつけ、さらに音楽指導法へと応用する方法を学びます。

■到達目標(Course goals)
バロック期を中心とした様々な舞踏を経験し、その音楽的な特徴を理解することができる。

■履修上の留意点(Important points)
ダンス実技に対応した服装（動きやすい服装と、柔らかいシューズ）で参加すること。詳細は授業初日に指示します。

■学位授与方針 (Diploma policy)
1. 知識・理解 音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。○
2. 汎用的技能 日本語や英語で多様な人々とコミュニケーションを行うとともに、音楽演奏を通じて様々な楽想を適切に表現し伝えることができる。◎
3. 態度・志向性 自らを律し、他者と協働して目標の実現のために行動できるとともに、向上心を持って学び続けることができる。◎

■授業計画(Lesson plan)
1. 演奏／舞台表現の基礎： 姿勢、歩き方、コミュニケーション
2. ルネサンス期の音楽とダンス（1） ブランル
3. ルネサンス期の音楽とダンス（2） パヴァーヌとガイヤルド
4. イギリスのカントリーダンス

5.	モーツァルト時代のコントルダンス
6.	バロック期の音楽とダンス ～ダンスの基礎と舞踏記譜法について
7.	18世紀の舞曲（１） メヌエット
8.	18世紀の舞曲（２） サラバンド
9.	18世紀の舞曲（３） クーラント
10.	18世紀の舞曲（４） ガヴォット
11.	18世紀の舞曲（５） ブーレ
12.	18世紀の舞曲（６） ジーグ
13.	19世紀の舞曲（１） ドイツ舞曲とワルツ
14.	19世紀の舞曲（２） ポルカとポロネーズ
15.	舞踏会： 実習内容のまとめ

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)
各回のテーマとなる舞曲について、1) 音楽事典を調べる、2) 自分のレパートリーを確認する、などの準備をしてください（予習）。予習内容を踏まえ、授業後に各回の内容をまとめておいてください（復習）。最後に、全体を総括してレポートを作成し、提出します（試験に該当する最終レポート）。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)
実習する舞曲について、無理なく演奏できる曲を自由を選んで準備しておいてください（課題）。授業内で演奏することにより、ダンスと音楽の関連をより深く理解し、演奏表現に活かすことができるようになります。演奏とダンスの関係を理解する上で必要なことについて、具体的なアドバイスをを行います（フィードバック）。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)
授業内で指示するほか、必要な資料を配付します。

■評価方法(Evaluation method)
一日ごとに提出する小レポート 20% 最終レポート 80%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)
集中講義期間中、授業終了後に対応します。